

新時代のお米屋さんのサブスク。お米屋さんと牛乳屋さんが タッグを組んだ、便利でカンタン手間いらずな新商品「時短米」

スーパーはもちろんのこと、ショッピングセンターやコンビニでも買えてしまう「お米」。そんな時代のなかで“街のお米屋さん”が生き残っていくため、「中嶋米穀（小牧市中央）」はお米のサブスクリプション（定額）サービスを開始しました。タッグを組んだのは同社と長年の付き合いという氷の販売や牛乳配達などを行う「有限会社小牧氷栄社（小牧市中央）」。愛知県内だけでなく岐阜県にも販売網を持つ同社の機動力を活かし、各家庭に週2～3回の頻度で「時短米」を配達、口コミでじわじわと人気が広がっています。

手間なくカンタン、ちょうどいい定額制「時短米」

- 新潟産コシヒカリの **うまさ**
- 約2合という **絶妙な量**
- 無洗米という **手軽さ**



▲昨今人気のキャンプにも最適な「時短米」

重いお米をスーパーで買って帰るのが困難な**高齢者家庭**や、時間もなく冷凍ごはんを済ましてしまいがちな**共働き家庭**でも、**必要な時に必要な分だけ、暖かいごはんを食べてほしい**と始めた「時短米」。毎週届くベストな量を、計らずお釜に入れ水に浸して30分、おかずを用意している間に炊飯ボタンを押せば、おいしいごはんをいただけます。

チャレンジ精神を忘れず、変化を恐れない老舗の事業姿勢



昭和30年から続く老舗米穀店「中嶋米穀」。3代目店主の中嶋さんは、平成の米パニックなど時代のうねりを肌で感じ、**その度に新企画を立ち上げトライして**きました。「当たり前のことをしっかりやりながら、常に新しいことにチャレンジしていきたい」そう話す中嶋さんはただお米を売るのではなく、**その価値や時代との関わり方に**気を配ります。今回の小牧氷栄社さんとの連携も、お互いのよい所を活かし弱みを補いあうという**“新しい時代の老舗”**を模索する企業の**ヒント**になるかもしれません。

■会社概要

企業名：中嶋米穀

所在地：小牧市中央1丁目374番地

電話番号：0568-76-2220

HP: <http://www.komesuki.com/>

【本件に関するお問合せ】

企業名：小牧商工会議所

担当者：三浦 恵子

電話番号：0568-72-1111

E-mail: miura.keiko@komaki-cci.or.jp